

フクシマの子どもの未来を守る家ニュース

No. 67 (2021年4月吉日発行)



鶴岡公園の桜の開花宣言があつてから、あつという間に満開になった今年の桜の開花…コロナの感染が、またしても広がる中でも、新たな年度がスタートしました。

参加者 72 名で盛会!(^^)!

東日本大震災から 10 年

フクシマを忘れない市民のつどい&上映会

3月12日(金)17時半～ アートフォーラムにて

主催:ドキュメンタリー映画上映実行委員会 共催:フクシマの子どもの未来を守る家



◇「つどい」の中では、福島原発事故の影響のあった地域から鶴岡市に長期避難している、お二人の方に「この10年を振り返って」「故郷への想い」等、お話しいただいたインタビュー映像を視聴しました。

◇皆川鶴岡市長からメッセージが寄せられました。

◇「つどい」に続き、ドキュメンタリー映画「福島 六ヶ所 未来への伝言」上映

※福島原発事故から10年を振り返り、まだ終わっていない原発事故、そして子ども達に安心な未来をどう残すのか…参加者の皆様と考え合えるつどい&上映会となりました。

～参加者のアンケートより～

- ・こんなにも身近に、原発事故に遭い、苦しみながら避難生活を送っている方々がおられること、気付かされた。
- ・「守る家」が10年も保養支援活動を続けてきたこと、素晴らしい。
- ・映画の中で、青森の漁師の言葉「(原発無くても)海と山があれば、人は生きていけるのだ」、本当にそうだ!

鶴岡市在住の ひとり親家庭への支援



3/6(土)学習支援「塾」参加子ども達に、千代紙のおひな様付き「ちらし寿司」(25食)を提供
※親御さん達は、手作りのおひな様とお寿司に感激しておられました。

～春の子ども映画会～

「千と千尋の神隠し」

4/3(土)第3コミセンにて

参加者

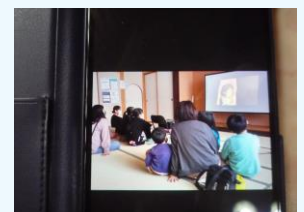
《午前の部 大人4名 子ども7名》

《夜の部 大人4名 子ども7名》

◇参加者の感想

親:「年度変わりのこの時期は、学習支援も長い休止期間に入り、他のイベントもなく、子ども達は毎日家に居る…(>_<) 今回このような上映会を開催してもらい、とても良かった」
子ども:「映画、おもしろかった！」

「今度は、ゲド戦記やって～」



今後も、鶴岡市在住のひとり親家庭の子ども達に、皆様の物心両面でのお力添えを、どうぞよろしくお願い致します<(_ _)>